



佐賀市消防団中部方面隊による5色放水
—佐賀市の佐賀城北堀

佐賀市では 3500人が参加

5色放水披露

佐賀市

佐賀市の消防団出初め式が9日、同市兵庫町の市民運動広場であった。市内12支団から約3500人が参加、地域の安全安心を支えようと誓いを新たにされた。各団は旗を先頭に、隊

列を組んで入場。秀島敏行市長は近年激しさを増す災害に触れ「市民や行政の意識向上も重要だが、いざというときの頼りは消防団」と激励した。来賓の古川康知事は「皆さんが出動することなく、いるだけで安心をもたらすような年になれば」とあいさつした。この後、同消防団の中部方面隊（旧佐賀市）が佐賀城北堀で消火ポンプによる5色放水を披露。多くの市民が、高く上がる水に歓声を上げた。